北本市立宮内中学校 学校教育目標 自立貢献

宮内中だより

No. 6 令和5年10月2日

<自立貢献> 学:学び続ける 恕:思いやる 錬:鍛える

みんなが気持ちよく

校 長 野本 慶人

先週あたりからやっと長かった「暑い夏」が終わる気配を感じられるようになりました。日差しや空気が夏から秋へと日に日に様相を変え、何をするのにも良い気候となってまいりました。夏休み以降、部活動では、新人戦に向けて、2年生が中心となり準備を進めてきました。先週末から各種目、熱き戦いがスタートしており、順次結果が報告されております。

さて、9月末まで秋の交通安全運動が実施されていましたが、その関連ニュースで、「交通マナーのよい県、悪い県」という見出しが気になりました。その指標の一つに「**信号機のない横断歩道における車の一時停止率**[JAF 調査]」のランキングが公開されておりました。これは信号機のない横断歩道を歩行者が渡ろうとしているときに、車が一時停止するかどうかの調査です。それによると埼玉県の停止率は34.5%であり、関東ではどこの都県も30%前後でした。一方、全国1位は、本調査開始以降6年連続長野県であり、なんと停止率は、83%でした。2位以降60%代と大きく差をつけ、全国で群を抜いています。

長野と埼玉では車の量は違うかもしれませんが、他に何が違うのだろうかと疑問を抱きました。 その理由として、子どもの頃から横断歩道で止まってくれた車のドライバーに対して「お礼」をするという習慣が受け継がれているようです。歩行者がいる横断歩道の前で一時停止するのはドライバーの義務であるとはいえ、道を譲った歩行者からお礼をされて悪い気分になる人はいないでしょう。そして、次もきちんと止まろうという気持ちが生まれるものです。更に、お礼をしていた子どもたちが大人になり車の運転をするようになると、同じように歩行者に道を譲るという行為が、自然と長野県民には根付いているようです。このように、車のドライバーも歩行者もお互いに気持ち良く通行するようになった結果、全国一の停止率につながったのかもしれません。

実は私自身も十年ほど前に、信州方面に行った時、道端で1台の車が通り過ぎるのを待っていたところ、スッと横断歩道前で止まってくれたことがありました。その瞬間、埼玉ではあまり味わったことのない感覚がありました。車の運転手に会釈をして渡り終えた後、もう一度会釈をしました。小学生の頃、黄色い旗をもって登校していた時に感じた懐かしささえ思い起こされました。

信号に従うことはもちろん大切なことですが、信号のない横断歩道では、**渡りたいという意思表示**のための「手をあげる」、**停まってくれてありがとう**の「会釈」という普通のことだけれど忘れかけている、ささやかながら気持ちいい、こんなコミュニケーションこそが、交通安全の秘訣かと思います。スマホを見ていては、車は止まってくれませんし、会釈もないでしょう。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃より学校の教育活動へのご理解、ご支援をいただき、感謝申し上げます。さて、本校近隣からも車の交通マナー、ルール違反についての報告がありました。近年、交通量も多くなっております。車、自転車、歩行者がお互いに**気持ちよく安全に通行できる地域**を目指し、また、交通マナーNo.1や事故のない北本市、埼玉県となるように心を遣ってまいりましょう。

新チーム始動

9月20日(水)に硬式テニスの地区大会、27日(水)、 28日(木)に陸上の班大会、他の競技は28日(木)~30日(土)に実施されました。どの部の生徒も日頃の練習の成果を発揮するよう一生懸命頑張っていました。 主な大会結果等については、次号で紹介します。

<大会結果>(敬称略)

- 〇北本市長杯争奪卓球大会 男子中学生の部
 - 1位 尾形 駿、2位 倉本 康平
 - 3位 植木 康太朗、牧野 直也
- 〇新人兼県民総合スポーツ大会北足立北部地区大会 硬式テニス男子ダブルス

上野 晴和・市村 充輝 優勝・県大会出場

剣道防具を寄贈いただきました

今年度、保健体育科の武道(剣道)の授業において、 外部指導者として三須 恵里子先生に指導の支援を していただいています。なお、三須先生からは、剣 道防具2セットを寄贈していただきました。大切に 使わせていただきます。





ゲームの課金トラブルに要注意!

スマートフォンの普及により、インターネットを 経由してプレイするゲームの利用が拡大しました。

10月の主な行事予定	
1日(日)	北本市消防団総合訓練(校庭)
2日(月)	新人班大会(予備日)、
	ソフト地区大会(予備日)
3日(火)	全校朝礼
4日(水)	各種委員会
5日(木)	小学校陸上指導(中丸小・北小〜)
6日(金)	表彰朝礼、⑥生徒会役員選挙
7日(土)	PTA 執行部会
8日(日)	北本市消防団総合訓練(予備日)
10日(火)	中間テスト
11日(水)	中間テスト、薬物乱用防止教室
12日(木)	新人陸上県大会、学年朝礼(1年)
13日(金)	新人陸上県大会、学年朝礼(3年)
14日(土)	土曜補習(3年)
16日(月)	駅伝班大会
17日(火)	生徒集会
18日(水)	駅伝班大会(予備日)
19日(木)	学年朝礼(2年)、避難訓練
20日(金)	南部テスト(3年)、ふれあいデー
21日(土)	土曜補習(3年)
23日(月)	後期第1回各種委員会
24日(火)	校内音楽会開会式・準備
25日(水)	校内音楽会(北本市文化センター)
27日(金)	三者面談(①②③⑥)
28日(土)	土曜補習(3年)
30日(月)	特別日課(①②③④給食後下校)
31日(火)	三者面談(①②③⑥)

教育実習生を受け入れました

後期は 2 名の教育実習生を受け入れました。9 月 11 日(月)から 3 週間、教育実習を行いました。

それにともない、ゲームの利用をめぐるトラブルも増えており、中でもゲーム上での課金トラブルが大きな問題となっています。ゲーム内の課金は**その場で現金を支払う必要がなく、お金を使っているという実感があまりありません**。そのため、ついつい課金を重ねてしまい、後日多額の請求がきたという課金トラブルが発生しやすいのです。

スマートフォンのアプリゲームなどは「**基本プレイ無料**」というシステムが主流です。その言葉 通り、ふつうにゲームをしているだけならお金はかかりませんが、しかしそれだと、ゲーム会社は お金を稼ぐことができません。

そこで、「ガチャ」と呼ばれる、1度まわすごとに料金が発生し、ランダムにアイテムが出てくる (レアなアイテムはなかなか出てこない)システムを導入したり、課金をすれば、「無料のプレイ制 限回数を超えて遊ぶことができる」などのメリットを設けたりして、利用者が課金をしたくなるよ うな仕組みを作っています。(以上の詳細な内容については、学校ホームページに掲載しています)